

SESSION 石川
キックオフセミナー

参加費無料

SESSION
商品開発と
販路開拓の講座 石川 第7期

変化の激しい 時代を生き抜く商品開発

～小さな企業が生き残る～

新商品や自社ブランドの開発、新しい観点で事業転換が必要だと感じているけれど、何からスタートしたらよいかわからない、
新商品を作ってみただけれど、売れない、売り方がわからない、そんな事業者の方、必見のセミナー&講座を開催します。

日本各地の中小企業の事業者の方々と取り組んでいる商品開発のステップや
具体的な事例を交えつつお話頂きます。

2026.7.14 [tue]

時間 14:00-16:30 開場/13:30

会場 石川県地場産業振興センター
新館5F第12研修室

定員 50名

セミナーお申し込み期限

7.10 [fri]

申し込み
フォーム



SEMINAR CONTENTS

講師 金谷 勉氏

有限会社セメントプロデュースデザイン
代表取締役社長/クリエイティブディレクター

1999年にデザイン会社「セメントプロデュースデザイン」を設立。大阪、京都、東京を拠点に企業のグラフィックデザインやプロモーション、商品開発のプロデュースに携わる。2011年から、全国各地での商品開発プロジェクト「みんなの地域産業協業活動」を始め、700を超える工場や職人との情報連携を進める。職人達の技術を学び、伝える場「コトモノミチ」を東京墨田区と大阪本社ビル1階にて展開。京都精華大学、金沢美術工芸大学にて講師を務める。自著に『小さな企業が生き残る』（日経BP社）



ゲスト 川上 雄貴氏

SPP株式会社 代表取締役

システム開発会社にてSEを経験後、石川県で家業である縫製業を継ぐ。国内のアパレル業界の縮小や人手が不足していく状況を危惧し、アパレル以外の業界にも自社の技術を応用した新規事業を開発するために「SESSION石川」へ参加。そこで生まれた企画がニットバッグのブランドという形になり、東京ギフトショーへの出展を経て、銀座伊東屋でのPOPUPに採用されるなど、販路を拡大中。その他セレクトショップでの展開も順次進めている。



プログラム

- 13:30 受付開始
- 14:00 第一部 金谷氏による商品開発セミナー 「激変する時代を生き抜く自社ブランド開発と事業転換のステップ」
- 14:50 休憩
- 15:00 第二部 ゲストを交えたトークセッション 「SESSION石川から生まれたブランドに学ぶ、強みを活かした新規事業と販路開拓」
- 16:00 第三部 SESSION石川事業説明、関連告知
- 16:30

商品開発セミナーSESSION石川についての詳細は、裏面をご確認ください。



SESSION

第7期

商品開発と
販路開拓の講座

石川

商品開発実践プログラム

自社の資源や強み、競合の取り組みなど、徹底した現状分析を行った上で、商品イメージ、方向性の検討などの実践プログラムを経て商品企画開発に取り組んでいただけます。事業規模や実力に応じ、販路や販売方法、つくれるもの、つくりたいもの、つくるべきものを検討し、参加事業者自身で商品企画を完成させていきます。

対象者 新商品の開発を検討している中小規模の事業者(石川県内)

定員 6社(参加者は事前面談により決定) **参加費** 30,000円(税込)

場所 石川県地場産業振興センター新館5F第13研修室

▶ プログラム参加申込受付期間

6月10日(水)～7月29日(水)

>>>

▶ 事前面談 ※WEB面談

8月10日(月)

申込方法については、
下記のHPをご覧ください



[ISICO]

<https://www.isico.or.jp/site/shinseihin/sessionshikawa.html>

SEMINAR SCHEDULE

各回 14:00-17:00 [3時間]

※年内を目処に実際に各社を訪問させていただくことも想定しております。

1st

「自社分析」

9.9
[Wed.]

「設備・技術・素材」を
十分に分析する

自社の現状について整理するため、保有する設備/機械やそれを使った技術、扱うことのできる素材の特性をまとめ、経営資産を分析します。

2nd

「自社の立ち位置の確認」

10.13
[Tue.]

現状と目的、競合の
ポジションを確認する

現状を踏まえ、進みたい先や作りたいモノを設定します。そこで競合となる他社の状況を調査し、自社の立ち位置と目標を明確化します。

3rd

「SO分析」

11.10
[Tue.]

社内外の有形・無形資産の
拡張作業

自社の事業や商品にとって他社と差別化できる強みと機会を洗い出します。分析した定量情報の定性化を行い、使える強みにします。

4th

「コンセプト立案」

12.8
[Tue.]

課題と「想い」をもとに
ビジョン設計を行う

自社や業界の課題を特定し、なりたい自社の姿・モノづくりへの想いを落とし込んだ自社や商品のブランドコンセプトを固めます。

5th

「事業・商品の企画」

1.19
[Tue.]

商品のアイデアと
発想を練り上げる

新しい商品を生み出すために、創造的なアイデアを練り上げます。顧客のニーズや市場のトレンドに対応し、革新的な発想を追求します。

6th

「企画プレゼン」

2.16
[Tue.]

商品化へ向けた
実施計画の確認

自社分析・コンセプト・商品企画までの全体をまとめ、なりたい姿や作りたいモノをプレゼンし、実現に向けた事業計画を立てます。

主催：(公財)石川県産業創出支援機構(ISICO)

※本事業は、公益財団法人全国中小企業振興機関協会の
中小企業地域資源活用等促進助成金を活用して実施します。

問合せ先

(公財)石川県産業創出支援機構(ISICO)

担当:新商品・サービス開発支援課 酒本(サカモト)

tel:076-267-5551

mail:shigen@isico.or.jp